

相談内容概況

山形いのちの電話では、現在約100名の相談員が、365日午後1時から午後10時まで電話相談を受けています。

2024年の概況は以下の通りです。

【相談内容概況】

2024年、山形いのちの電話には8,109件の相談が寄せられました。昨年と比べ206件増加し、ここ20年間で最も多い件数となりました。電話相談の利用者は、例年通り男性の割合が高く、男性は4,521件、女性は3,541件で、その他47件でした。女性からの相談は前年比で255件増加しています。年齢層では、50代が最も多く、ついで40代、60代、30代の順に多くなっており、働き盛りの年代からの相談が中心です。一方、年代が不明な相談も2,594件と多く、正確な年代別の傾向について、すべて把握するのは難しい状況です。

【相談内容】

相談内容の分類では、今年は「精神」に関する相談が最も多く1,674件、次いで「人生」「家族」「身体」「対人」と続きました。これまで数年間は「人生」が最多でしたが、2024年は「精神」に関する相談が最も多く寄せられたことが特徴的です。自殺傾向が見られた相談は719件（8.9%）で、特に40～60代、また高齢層では割合が高い傾向にあります。内容としては男女問わず、孤独感や将来への不安、心の不調などが多く、悩みがより複雑になってきている様子が見えます。

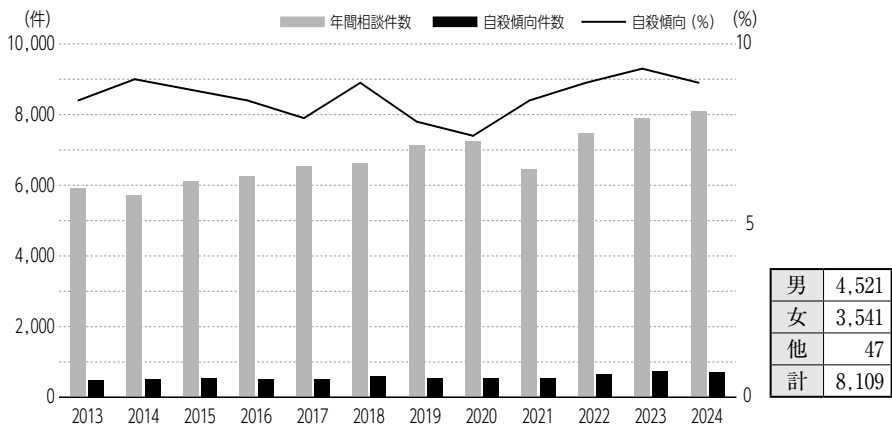
【自殺予防フリーダイヤル】

山形いのちの電話は、厚生労働省の自殺予防対策の一環として「毎月10日の自殺予防フリーダイヤル」に引き続き参加しています。2024年の受信件数は663件で、前年比206件の増加となりました。9月の自殺予防週間にあわせた時間拡大が増加につながったと考えられます。このうち自殺傾向が見られた相談は155件（男性71、女性83、その他1）で全体の23.4%を占めています。通常の電話相談に比べ自殺傾向は高くなっています。

また、2024年6月より「毎日フリーダイヤル」に参加し、これまでの受信件数は48件となっています。これに「毎月10日」の相談日を合わせたフリーダイヤル全体の受信件数は711件に上ります。

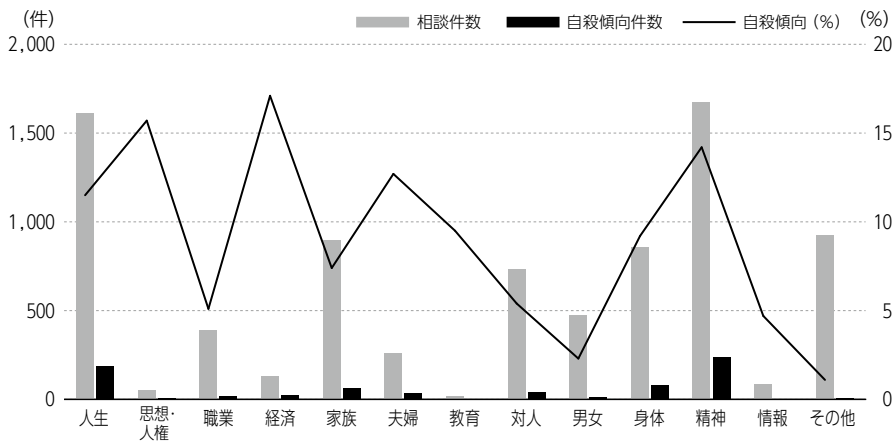
山形いのちの電話は人知れず悩みや苦しみを抱えている方に今後も限られた時間の中でひとつひとつの声に丁寧に寄り添いながら、相談者の心に光が届くよう努めてまいります。これからも温かいご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

① 年間相談件数と自殺傾向件数の推移



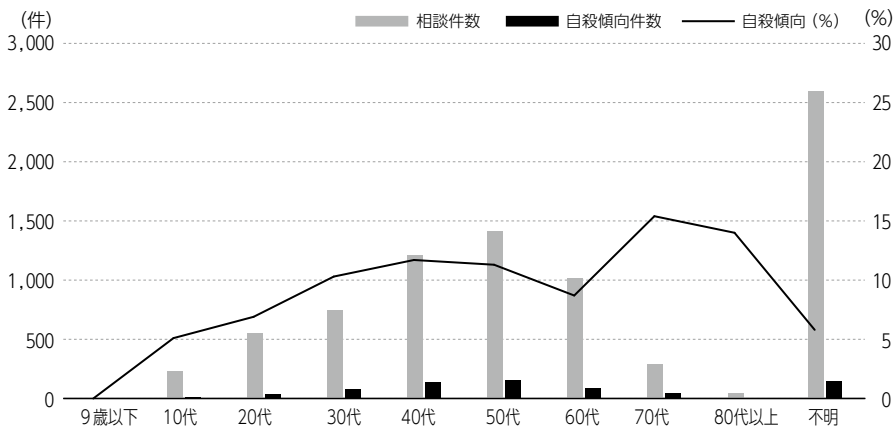
年 度	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
年間相談件数	5,925	5,713	6,124	6,252	6,532	6,615	7,131	7,240	6,464	7,480	7,903	8,109
自殺傾向件数	496	515	533	525	516	592	555	539	542	664	738	719
自殺傾向(%)	8.4	9.0	8.7	8.4	7.9	8.9	7.8	7.4	8.4	8.9	9.3	8.9

② 内容別相談件数と自殺傾向件数



項 目	人生	思想・人権	職業	経済	家族	夫婦	教育	対人	男女	身体	精神	情報	その他	総計
相 談 件 数	1,611	51	391	129	895	260	21	735	474	855	1,674	85	928	8,109
自殺傾向件数	186	8	20	22	66	33	2	40	11	79	238	4	10	719
自殺傾向(%)	11.5	15.7	5.1	17.1	7.4	12.7	9.5	5.4	2.3	9.2	14.2	4.7	1.1	8.9

③ 年代別相談件数と自殺傾向件数



④ フリーダイヤル内容別相談件数と自殺傾向件数（毎日FD含む）

